

2018年1月5日

株式会社 電通

代表取締役社長執行役員 山本 敏博

(東証第1部 証券コード: 4324)

電通、米国のデジタルマーケティング会社「ハローワールド社」の株式過半を取得

株式会社電通（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員：山本 敏博、資本金：746億981万円）は、海外本社「電通イージス・ネットワーク」を通じて、米国のデジタルマーケティング会社「HelloWorld, Inc.」（本社：デトロイト市、CEO：Peter DeNunzio、以下「ハローワールド社」）の株式過半を取得することにつき同社株主と合意しました。

ハローワールド社は、データを活用したオムニチャネルでのカスタマーエンゲージメントに特化したデジタルマーケティングサービスに高い競争力を有しています。ブランド価値向上施策、会員プログラム開発、SMS活用、データ分析など、同社独自の施策を通じて生活者のロイヤルティ向上に貢献することを強みとし、1999年の設立以来、飲料、化粧品・トイレタリーなどの大手有力企業を顧客として獲得、高い評価を得て成長してきました。現在はデジタル領域の専門家を中心に約370名の従業員を抱え、本拠地のデトロイト市の他、シアトル市、シカゴ市、ニューヨーク市、ロサンゼルス市等に営業拠点を展開しています。

当社は、ハローワールド社の株式取得後、同事業ブランドを「HelloWorld, a Merkle Company」（ハローワールド・ア・マークル・カンパニー）に改称し、2016年に買収した米国独立系で最大級のデータマーケティング会社「Merkle」（マークル社）*と知見・ノウハウを融合させていきます。これにより、当社グループのグローバルネットワーク・ブランドの一つである「Merkle」のスケールとケーパビリティが拡充され、より多くの顧客に、より競争力の高いソリューションを提供することが可能になります。

当社グループは引き続き、グローバルなデジタルマーケティング市場における成長戦略を加速させていきます。

なお、本件が当社の2018年12月期の連結業績に与える影響は軽微です。

※電通の海外事業を統括する「電通イージス・ネットワーク社」（ロンドン）は、10のグローバルネットワーク・ブランドを中心に世界でビジネスを展開しています。10のブランドとは、Carat、Dentsu (Dentsu Brand Agencies)、dentsu X、iProspect、Isobar、mcgarrybowen、Merkle、MKTG、Posterscope、Vizeumを指します。

【ハローワールド社の概要】

社 名 : HelloWorld, Inc. (ハローワールド社)
本社所在地 : 米国ミシガン州・デトロイト市
シアトル市、シカゴ市、ニューヨーク市、ロサンゼルス市等営業拠点を持つ
設 立 : 1999年3月
株主構成 : 株式取得後、電通イージス・ネットワーク 87%
収益(Revenue) : 5,300万ドル (約59.8億円) (2016年12月期)
代 表 者 : Peter DeNunzio (CEO)
従業員数 : 約370名
事業内容 : データを活用したオムニチャネルでのカスタマーエンゲージメントに特化したデジタルマーケティングサービスを提供

以 上